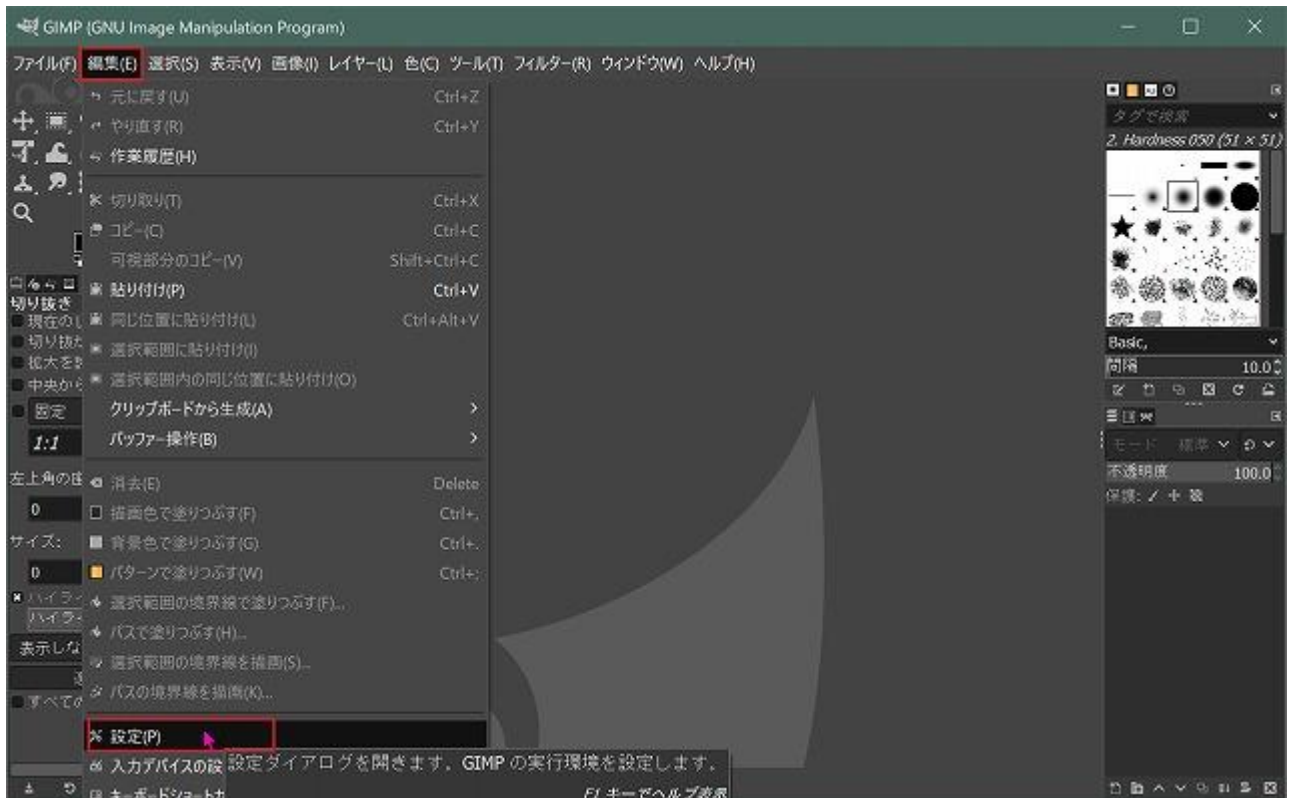
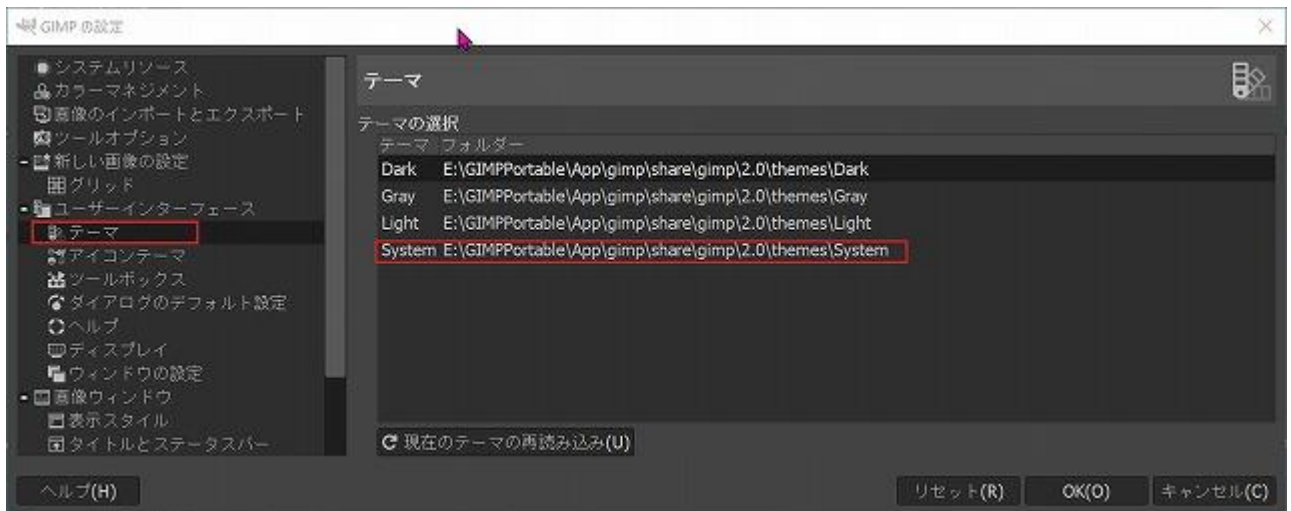


GIMP2.10 をカスタマイズする

GIMP2.8 と同じような画面に設定するには、
編集 → 設定 をクリック



「テーマ」で「System」を選択 (ほかのテーマを選んでもいいです)



ちょっと便利にしましょう

画像をインポートした時に、アルファチャンネルを追加します。

「画像のインポートとエクスポート」で「インポートした画像に・・・」に✓を入れる

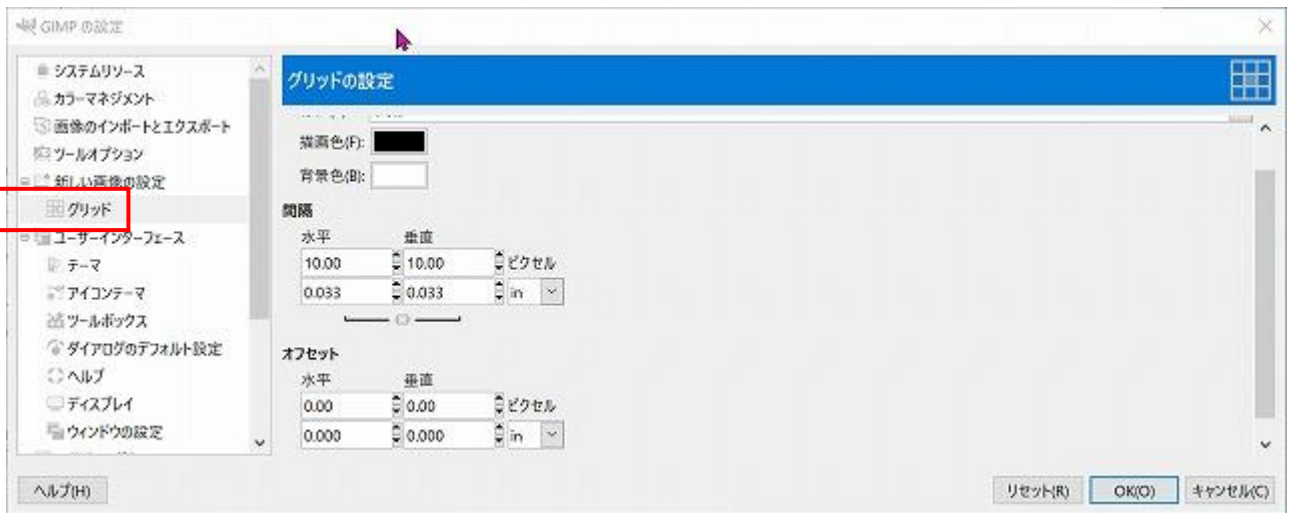


新しい画像のサイズを設定しましょう

「新しい画像の設定」で「キャンバスサイズ」を好みのサイズに設定します



「グリッド」で好みの設定をしましょう



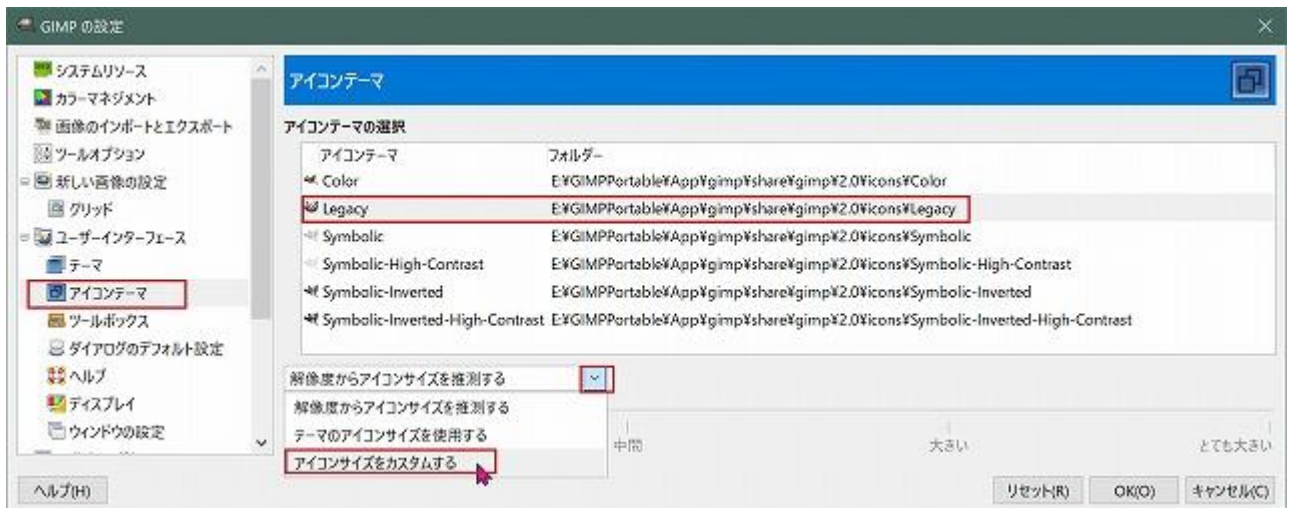
「ツールボックス」で「ツールボックスのアイコンをグループ化する」の✓を外します



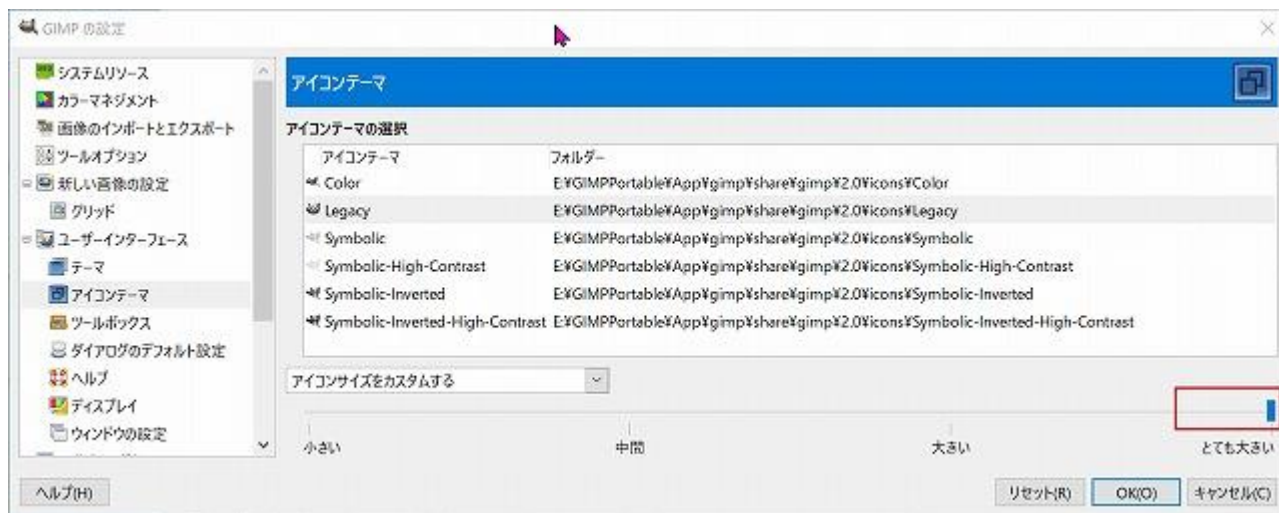
ツールアイコンを 2.8 と同じにし、見やすいように大きくしましょう

「アイコンテーマ」で「Legacy」を選択

その下のボックスで「アイコンサイズをカスタマイズする」を選び



好みの大きさを選びます



「スナップ」で「グリッドにスナップ」に✓を入れると、グリッドを表示するたびに「グリッドにスナップ」選択する必要がなくなります（お好みで設定しましょう）



常にグリッドを表示したい場合は「表示スタイル」で「グリッド」に✓を入れます



設定が終わったら、「OK」をクリックして、設定画面を閉じます

画面のカスタマイズ ツールボックスのサイズを変更する



不要なダイアログを消す

